

## 予算審査特別委員会産業建設分科会

- 1 開会日時 令和3年9月13日（月）午前10時50分
- 2 閉会日時 令和3年9月13日（月）午前11時2分
- 3 会議場所 議会協議会室
- 4 出席委員  
2番 鼻岡 美保君                      7番 佐々木雄司君                      11番 治徳 義明君  
13番 金谷 文則君                      16番 佐藤 武文君                      18番 実盛 祥五君
- 5 欠席委員  
な し
- 6 説明のために出席した者  
市 長 友實 武則君                      副 市 長 前田 正之君  
産業振興部長 是松 誠君                      建設事業部長 高橋 渉君  
産業振興部政策監  
兼建設事業部政策監 中山 教浩君                      建設事業部参与兼  
地域整備推進室長 小坂 憲広君  
農 林 課 長 矢部 勉君                      商工観光課長 大崎 文裕君  
建 設 課 長 福圓 章浩君                      上下水道課長 中務 浩行君  
赤坂支所  
産業建設課長 石井 徹君                      熊山支所  
産業建設課長 岡田 浩司君                      砂子 武久君
- 7 事務局職員出席者  
議会事務局長 元宗 昭二君                      副 参 事 野田 順子君
- 8 審査又は調査事件について  
1) 議第41号 令和3年度赤磐市一般会計補正予算（第5号）の産業建設常  
任委員会所管部分
- 9 議事内容 別紙のとおり

午前10時50分 開会

○分科会委員長（金谷文則君） それでは、ただいまから予算審査特別委員会産業建設分科会を開会いたします。

これから分科会の審査に入ります。

当分科会の審査対象は、議第41号令和3年度赤磐市一般会計補正予算（第5号）のうち、産業建設常任委員会所管部分であります。

まず、産業振興部関係の予算から審査を行います。

補足説明がございましたらお願いいたします。

○農林課長（矢部 勉君） 委員長。

○分科会委員長（金谷文則君） 矢部農林課長。

○農林課長（矢部 勉君） それでは、産業振興部の予算審査特別委員会産業建設分科会資料を御覧ください。

議第41号令和3年度一般会計補正予算（第5号）の農林課の所管部分でございます。

補正予算書の22、23ページの真ん中あたり、それから補正予算説明資料は8、9ページの真ん中あたりを御覧ください。よろしいでしょうか。

3目農業振興費、19節負担金、補助及び交付金、農業経営・生産対策事業として、農業経営収入保険加入支援事業補助金の予算を計上させていただいております。新型コロナウイルス感染症拡大の影響や自然災害等による収入の減少に備えることを支援するため、岡山県農業共済組合が取り扱う農業経営収入保険に加入する市内農業者や農業法人に対しまして保険料の一部を補助するための予算でございます。

分科会資料の表紙をはぐっていただくと、制度内容を周知するために作成した資料案を添付させていただいております。

それから、別にお手元にお配りさせていただいております資料ですけれども、収入保険本体の資料を御覧ください。

農業経営収入保険制度は、農作物の品目の枠にとらわれず、また自然災害による収量の減少による減収だけでなく、価格の低下なども含めた収入の減少を補填する保険でございます、様々なリスクへの備えとなります。今回の支援事業につきましては、この収入保険に加入される場合の掛金の額の2分の1を補助させていただく制度としております。赤磐市では果樹や野菜の栽培農家が多く、天候をはじめいろいろな影響を受けた場合においても経営の安定を図っていただくことを目的としまして、この支援制度に必要な予算を計上させていただいております。

以上で一般会計補正予算（第5号）産業振興部関係の補足説明とさせていただきます。

以上です。

○分科会委員長（金谷文則君） ありがとうございます。

説明が終わりました。

それでは、これから質疑を受けたいと思います。

質疑はございますか。

○委員（佐藤武文君） 委員長。

○分科会委員長（金谷文則君） 佐藤委員。

○委員（佐藤武文君） 農業共済が岡山県で今言う一本化になった関係で、農業共済の稲のほうは今までは強制であったものが強制でなくなって、全ての田にそういうふうなものが課税されなくてもよいというような状況に今なっておると思うんです。そういうふうな状況の中で、私は農業共済の加入率が非常に悪くなっているのではないかというふうな危惧をしておるんですけど、加入状況についてはどのような状況になっておるかということについて説明をいただきたいと思います。

○分科会委員長（金谷文則君） 答弁を求めます。

○農林課長（矢部 勉君） 委員長。

○分科会委員長（金谷文則君） 矢部農林課長。

○農林課長（矢部 勉君） ただいまの佐藤委員の御質問でございますけれども、おっしゃるように強制でなくなっております。その関係ですけれども、水稻の関係の農家さんは結構入られております。それから、果樹や野菜についても、比較的大型と申しますか、規模の大きいところは入られてますけど、規模の小さいところの方はその辺が入られてない場合なども多くなっておりますので、その辺を私たちも危惧しております。

以上です。

○分科会委員長（金谷文則君） よろしいですか。

○委員（佐藤武文君） 委員長。

○分科会委員長（金谷文則君） 佐藤委員。

○委員（佐藤武文君） 今回の予算額に対して500万円の予算計上をされておられるんですけど、今言うたように、対象農家をどのくらいを見られてこの金額を計上されておられるかということについての説明をいただきたいと思います。

○分科会委員長（金谷文則君） 答弁を求めます。

○農林課長（矢部 勉君） 委員長。

○分科会委員長（金谷文則君） 矢部農林課長。

○農林課長（矢部 勉君） ただいまの佐藤委員の御質問でございますけれども、この500万円ですが、保険の掛金がまちまちです、もちろん。規模がいろいろありますから、販売によって。ですけれども、平均、農家さんの掛金が5万円程度補助できるとして、100件ぐらい。これは、農業共済のほうは今実際この管内で加入なさってるところが四十数件なんです。この四十数件というのは、青色申告をなさっとることがもちろんこの収入保険の条件なんですけれ

ども、実際事業をなさって青申をされると、これからどのぐらいこの年度でやっていくかということですが、100件を目標にしとります。ということで、5万円掛ける100で500万円という数字、ちょっと単純ですが、そういうふうな見込みを立てております。

以上です。

○分科会委員長（金谷文則君） 佐藤委員、よろしいか。

○委員（佐藤武文君） ありがとうございます。

○分科会委員長（金谷文則君） 他にございませんか。

よろしいか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（金谷文則君） 質疑がないようでございますので、これで質疑を終わります。

続きまして、建設事業部関係の予算の審査を行います。

補足説明がございましたらお願いいたします。

一言付け加えさせてください。

なお、説明関係をされる場合には、補正予算書及び説明資料のページ番号を言ってからお願いをしたいと思いますので、よろしくお願いをいたします。

○建設課長（福圓章浩君） 委員長。

○分科会委員長（金谷文則君） 福圓建設課長。

○建設課長（福圓章浩君） それでは、建設課の補足説明をさせていただきます。

1、議第41号令和3年度赤磐市一般会計補正予算（第5号）について建設課から補足説明をさせていただきます。

補正予算書の24、25ページ、補正予算説明資料8、9ページをお願いします。

8款土木費、3項河川費、1目河川総務費で、県の事業により河川内の支障木伐採をしますが、県と市の共同事業として実施するものであり、その処分費は市が負担することになっているため、処分に係る経費として役務費を600万円、また赤坂地域の西軽部の大坪川で部分的に川が損壊しており、大型土のうにより応急修繕をしておりますが、大雨により傷みが進行しているため、本修繕に係る経費として工事請負費用を440万円増額する予定としております。

続きまして、補正予算書同じく24、25、補正予算説明資料8、9ページをお願いします。

8款土木費、6項住宅費、1目住宅管理費で、東窪田団地の合併浄化槽の点検を行った結果、緊急に対応しなければ処理し切れなくなる可能性があることが判明したため、合併浄化槽の修繕に係る経費として修繕料200万円、また老朽により修繕が困難で用途廃止を検討している市営住宅から他の住宅へ住み替えをするための移転する経費としまして補償金を100万円増額する予定としております。

続きまして、補正予算書26、27ページ、補正予算説明資料10、11ページをお願いします。

11款災害復旧費、1項農林水産業施設災害復旧費、1目農地災害復旧費で、7月8日の豪雨によりまして赤坂地域の農地が崩れ、復旧を検討しており、その復旧に係る経費として工事請負費を200万円増額する予定としております。

以上で建設課の補足説明を終わります。

○分科会委員長（金谷文則君） ありがとうございます。

○上下水道課長（中務浩行君） 委員長。

○分科会委員長（金谷文則君） 中務上下水道課長。

○上下水道課長（中務浩行君） それでは続いて、上下水道課から議第41号令和3年度赤磐市一般会計補正予算（第5号）について補足説明をさせていただきます。

一般会計補正予算資料22、23ページ、補正予算説明資料につきましては8、9ページをお開きください。

4款衛生費、2項清掃費、1目清掃総務費としまして、赤坂地域が過疎地域の追加指定になり、赤磐市過疎地域持続的発展計画の策定を行ったことによりまして、過疎対策事業債が活用できることとなります。これによりまして、赤坂地域での合併処理浄化槽整備に係る補助金の上乗せ分を274万5,000円補正する予定としております。

なお、歳入につきましては、一般会計補正予算18、19ページ、補正予算説明資料につきましては4、5ページのとおり、これに係る財源としまして過疎対策事業債270万円の補正を予定しております。

以上で上下水道課の補足説明を終わります。

○分科会委員長（金谷文則君） さっき課長、金額を274万5,000円とおっしゃったと思うんです。そのほうが正しいんですかね。確認をお願いします。

○上下水道課長（中務浩行君） 委員長。

○分科会委員長（金谷文則君） 中務上下水道課長。

○上下水道課長（中務浩行君） 申し訳ございません。訂正をさせていただきます。「275万4,000円」が正しい数字でございました。申し訳ございません。

○分科会委員長（金谷文則君） 分かりました。

説明が終わりました。

それでは、これから質疑を受けたいと思います。

質疑はございませんか。

よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（金谷文則君） 質疑がないようでございます。

なければ、これで質疑を終わります。

以上で当分科会の審査は全て終了いたしました。

なお、委員長報告につきましては委員長に一任していただきたいと思いますが、これでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（金谷文則君） それでは、そのようにさせていただきます。

皆様方には、本日は大変長時間にわたり大変お疲れさまでございました。

これで予算審査特別委員会産業建設分科会を閉会といたします。

御苦労さまでございました。

午前11時2分 閉会